

# 船橋地区碎石造成のアサリ資源に対する効果の検証

～平成29年6月から平成30年1月までの報告～

(事業主体)

船橋市漁業協同組合活動グループ

(効果調査受託)

国立研究開発法人 水産研究・教育機構

水産総合研究センター水産工学研究所

緒言

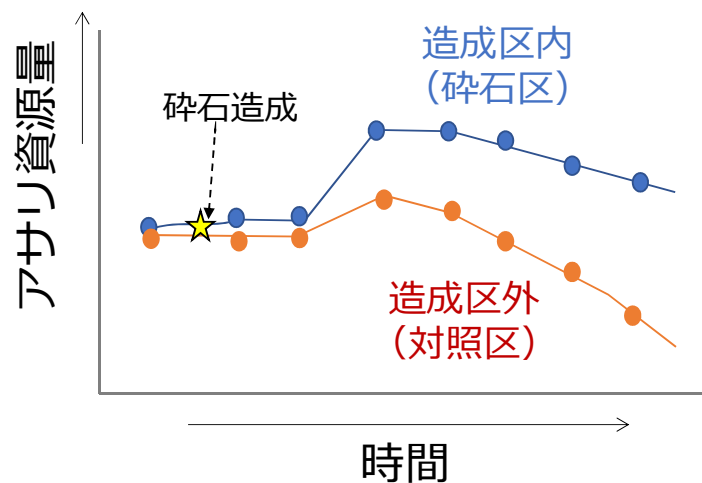
## 研究目的

碎石造成によりアサリが増える？

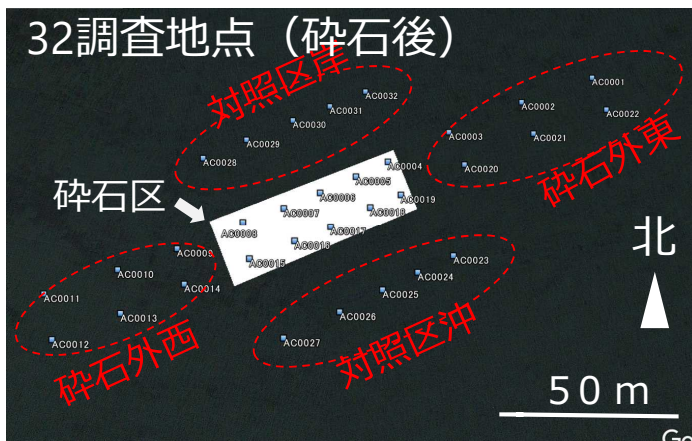


碎石

7号碎石：粒径2.5～5.0mm



船橋地区・三番瀬において、碎石造成によりアサリ資源が増えるか検証する。



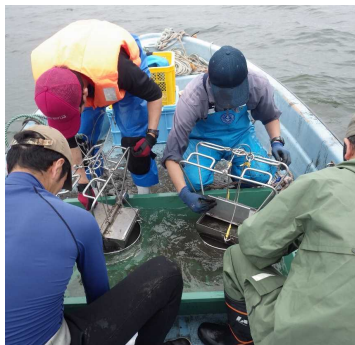
砕石区の内外でアサリの資源量を比較する

調査

砕石前：6/7の1回

砕石後：6/23～1/12まで7回

各地点で  
軽量採泥器×2回



目合い2mmふるい



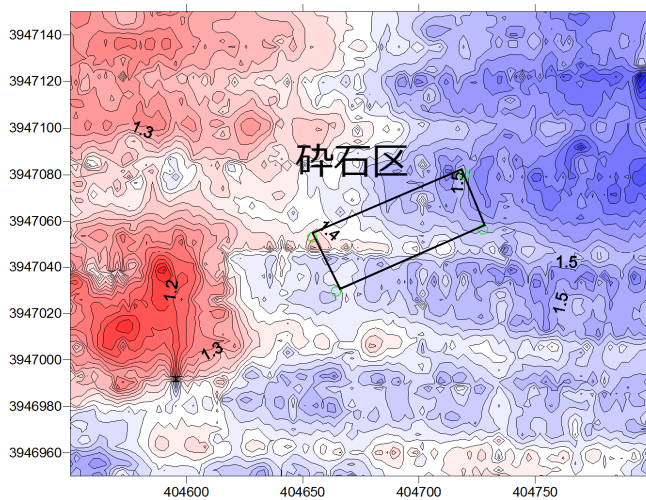
実験室で分別



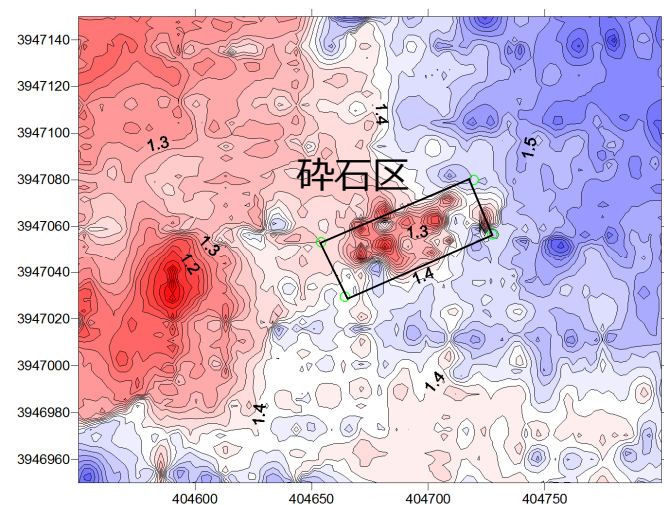
結果

## 深淺測量調査の結果

砕石前の測量 (5/17)

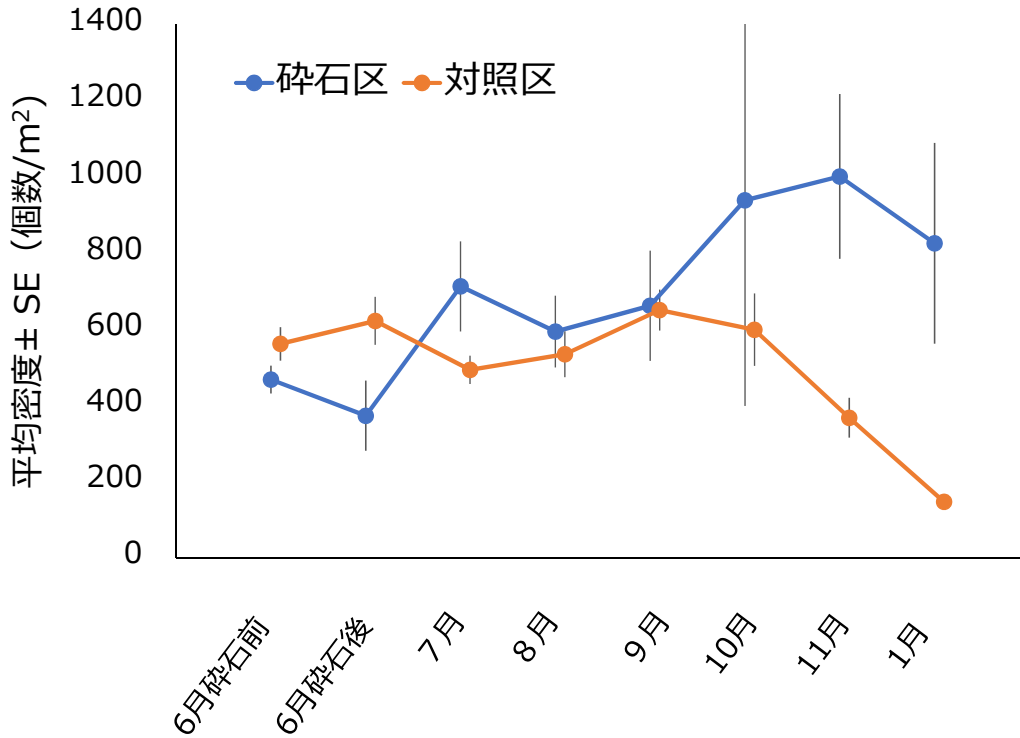


砕石後の測量 (7/20)



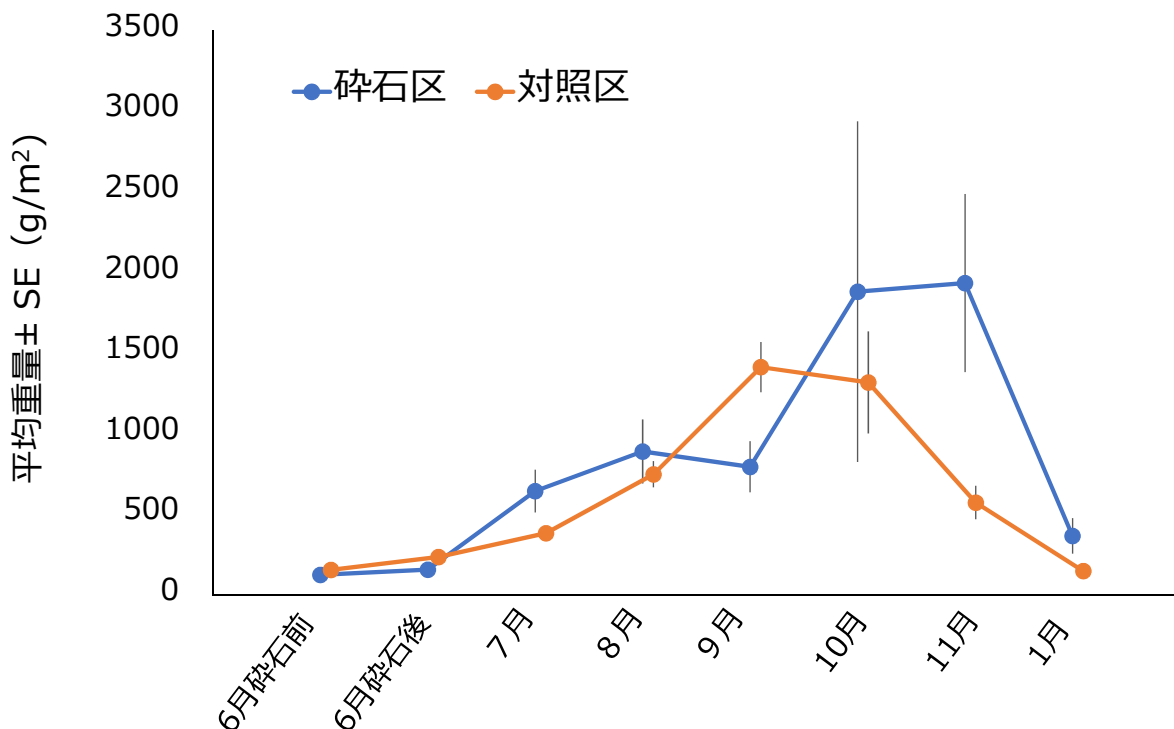
砕石造成後において、砕石区内だけ地盤が高く（水深が浅く）なっている。

# アサリの密度の変化



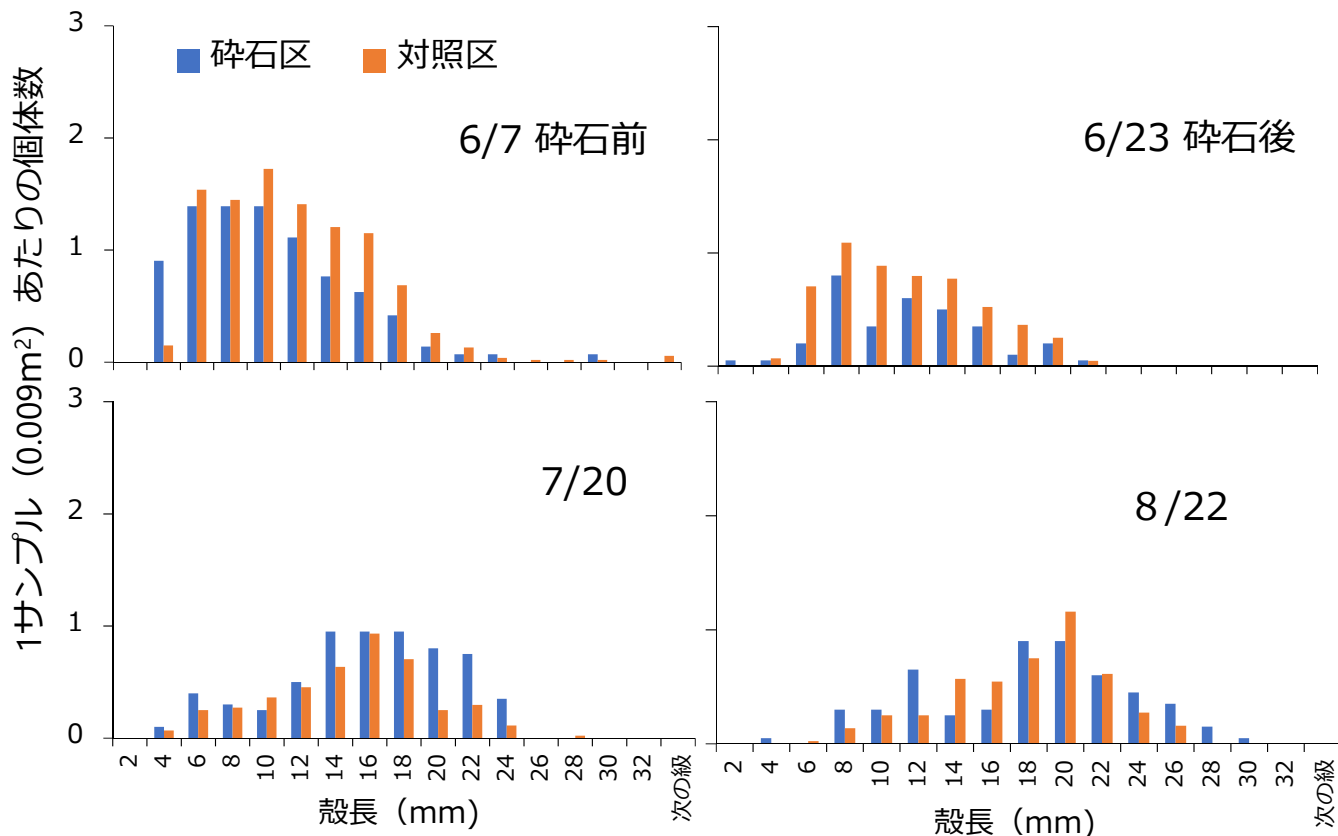
10月から1月まで砕石区で対照区よりも密度が高くなった<sup>5</sup>

# アサリの重量の変化



10月から1月まで砕石区で対照区よりも重量が大きくなった  
しかし、砕石区でも11月から1月にかけて重量が減少

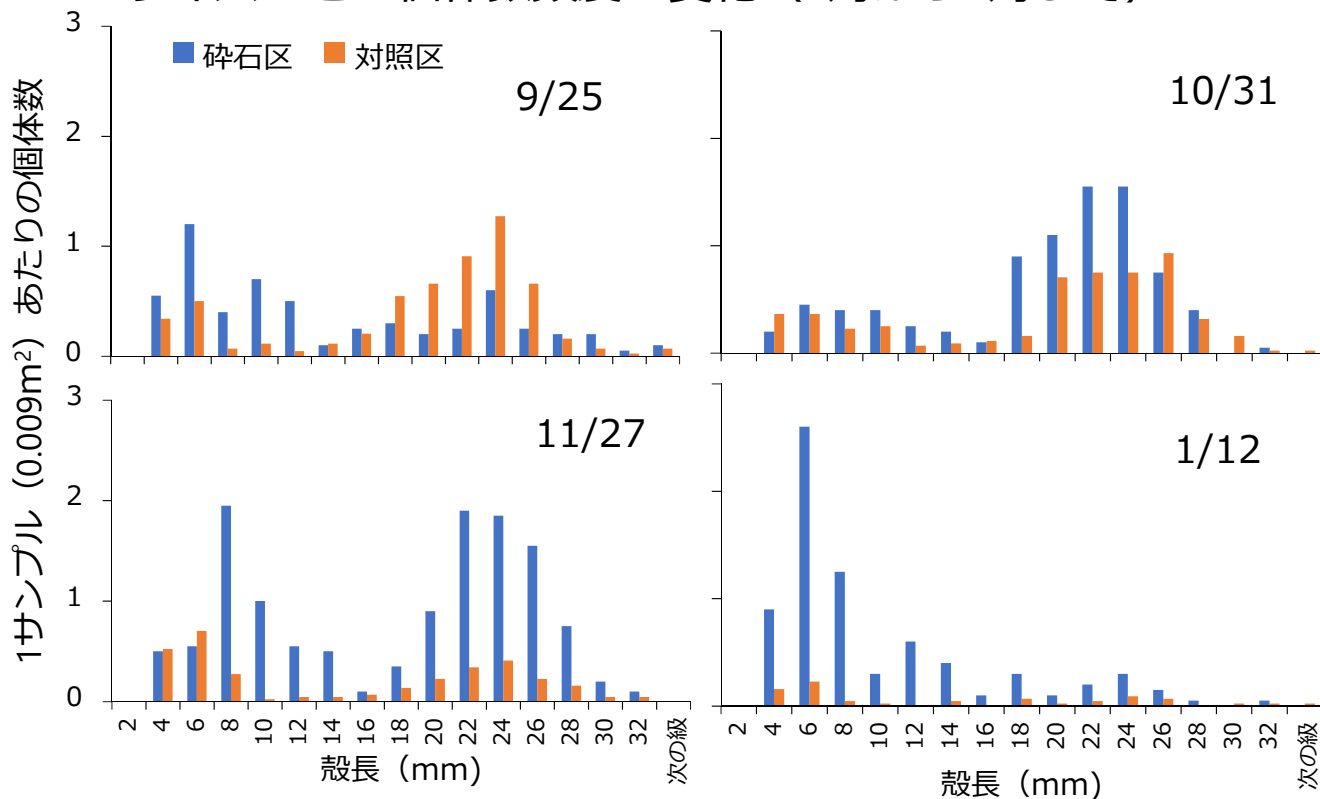
## サイズごとの個体数頻度の変化（6月から8月まで）



砕石区と対照区で大きな違いはあまりない

7

## サイズごとの個体数頻度の変化（9月から1月まで）

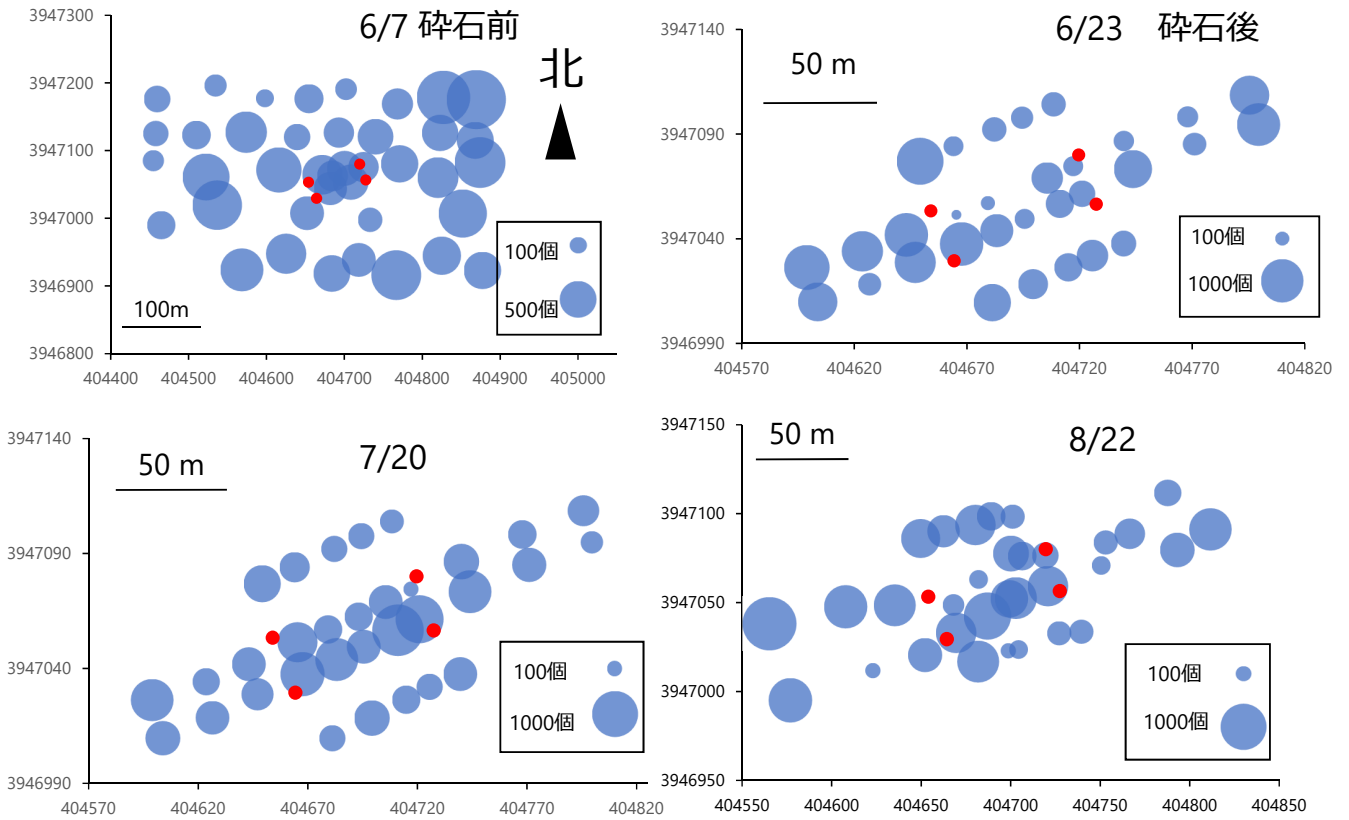


11月・1月は砕石区で全サイズの個体数が多い。ただ、1月では砕石区でも18~30mmのサイズが減少している。

8

# アサリ分布調査・個体数密度 (数/m<sup>2</sup>)

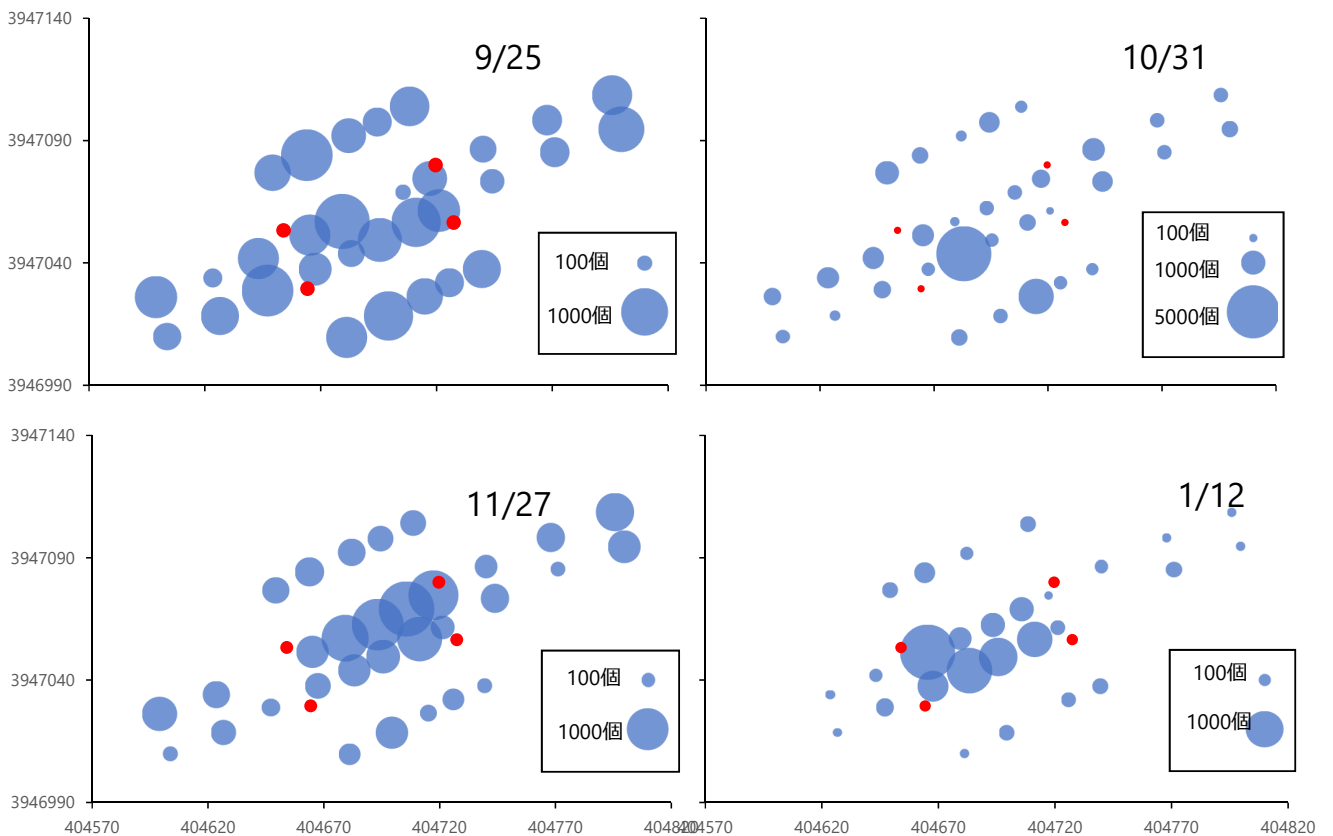
結果



7月では碎石区で対照区よりも多いが、8/22に明瞭な違いはなくなった。<sup>9</sup>

# アサリ分布調査・個体数密度 (数/m<sup>2</sup>)

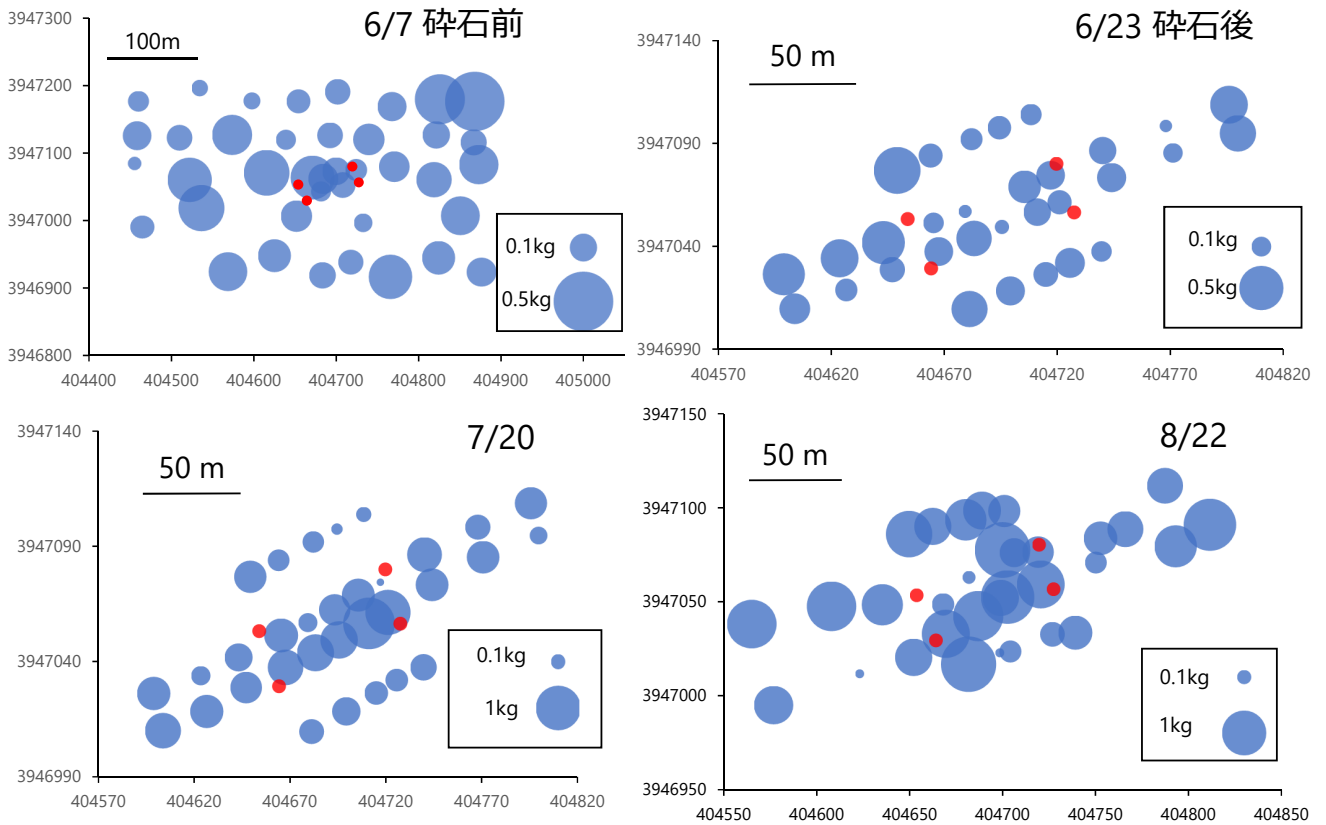
結果



11月, 1月では碎石区で対照区よりも個体数が多い

# アサリ分布調査・重量 (g/m<sup>2</sup>)

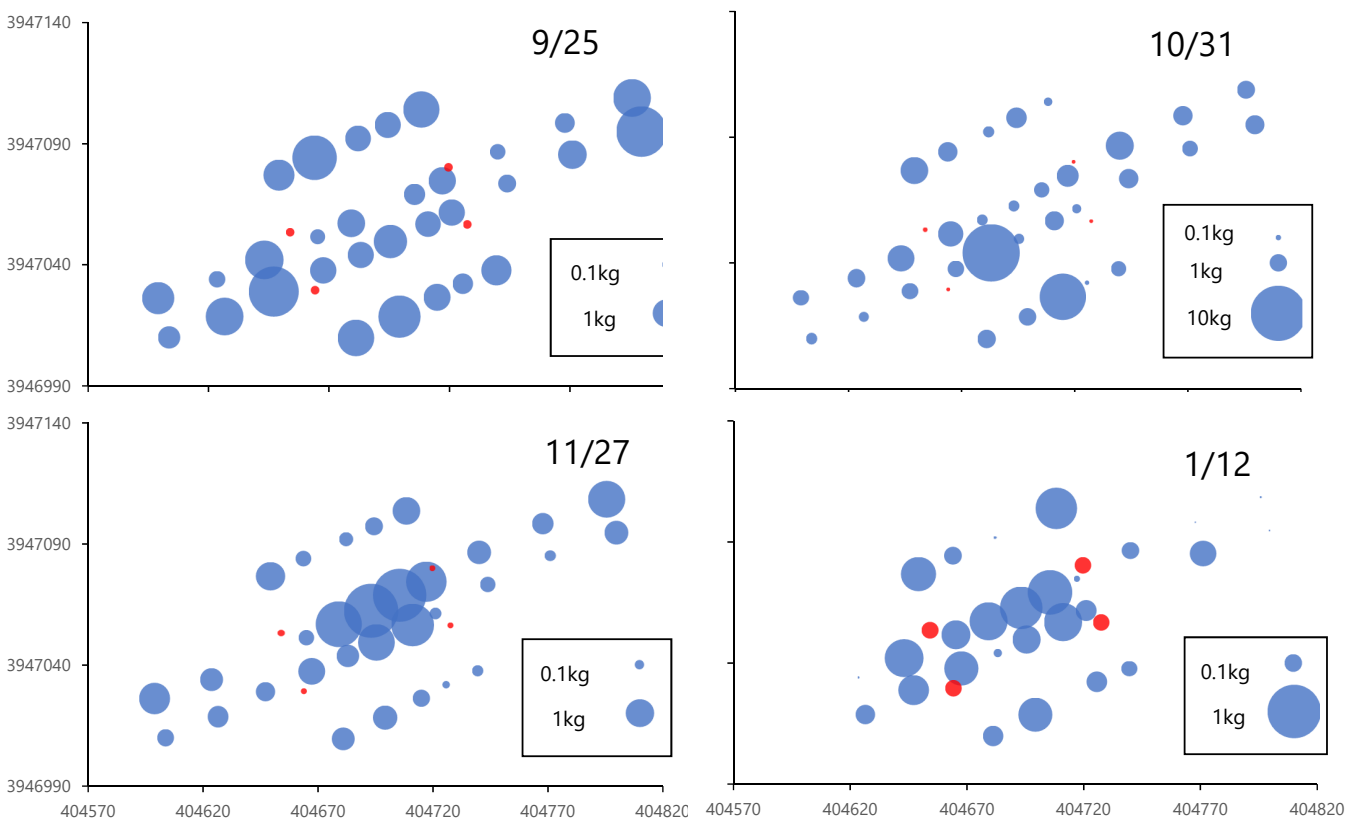
結果



7月, 8月では砕石区で対照区よりも重量が大きいところが多い

# アサリ分布調査・重量 (g/m<sup>2</sup>)

結果



11月, 1月では砕石区で対照区よりも重量が大きいところが多い